

かわら美術館特別展
ドーム創業130周年記念

ドーム ガラスの美展

-創造する伝統-

とき 4月4日(土)~5月24日(日)

ところ かわら美術館

主催 かわら美術館・中日新聞社

後援 フランス大使館・愛知県教育委員会・

高浜市・高浜市教育委員会・

高浜市観光協会・名古屋鉄道株式会社

特別協力 株式会社ドームジャパン



創業130周年を迎えたドーム社の芸術性豊かなガラス作品を通して、伝統を受け継ぎながら今日も革新を続けるフランスのガラスの魅力を紹介します。

展示作品は、同社の130年の足跡を物語るガラス作品約100点です。その中心となるのは、1968年以降、同社がアール・ヌーヴォー期の高度な技法である「パート・ド・ヴェール」を復活させ、ダリやセザール、フィリップ・スタルクなど多彩な芸術家との共同制作によって生み出してきた作品です。本展覧会は、それらが日本国内でまとめて紹介される貴重な機会になります。

3階展示室 特別企画

－炎による造形－

瓦とガラスの邂逅

また、当館の瓦コレクションとドームのガラスを同一空間で鑑賞いただける特別展示を行います。両者には、炎による造形ということだけでなく、風土に根ざした伝統産業を地域文化として継承し、ともにさらなる創造を続けていることや、モチーフとして用いられた造形の美しさといった共通点があります。

ここ高浜の地で、いつもとは少しだけ違う視点から、ガラス芸術と瓦の名品の協奏をお楽しみください。

※展示作業のため3月31日(火)から4月2日(木)の間、展示室は閉室させていただきます。

観覧時間 午前9時~午後5時

(観覧券の販売は、午後4時30分まで)

観覧料 高校生以上600円 (480円)

中学生以下無料

※()内は前売りおよび20人以上の団体料金。

(前売りは4月3日(金)まで実施)

※愛知・岐阜・三重・静岡・長野のサークルKサンクスでもチケット販売。(4月3日までは前売り料金、会期中は当日料金)

休館日 月曜日(5月4日は開館)、5月7日(木)

関連行事

〈特別講演会〉

ドーム社の歩みを中心に、その歴史的背景やガラス工芸に関する講演会。

とき 4月29日(水)

講師 池田まゆみ氏(本展監修者・美術工芸史家)

募集人数 40人

参加費 無料(ただし「ドーム展」の観覧券が必要)

申込 4月11日(土)午前9時より電話にて受付

〈ロビーコンサート〉

ガラスのイメージに合わせたピアノコンサート。

とき 5月6日(水)、5月24日(日)

参加費 無料

〈ギャラリートーク〉

かわら美術館の学芸員が展示をご案内します。

とき 4月11日(土)、5月3日(日)、5月17日(日)

いずれも午後2時~、各1時間程度

参加費 無料(ただし「ドーム展」の観覧券が必要)

問合せ先 かわら美術館 ☎52-3366